

児童図書室だより

No. 112(2020. 7)

～よんでみませんか 児童図書室がえらんだ本～



愛知県図書館児童図書室のご案内

(電話 052-212-2323)

開館時間……火曜日～日曜日 10:00～18:00

休館日……月曜日・第2木曜日

その他、図書館カレンダーをご確認ください。

絵
本



かなへび

かがくのとも絵本

竹中 踐 ぶん

石森 愛彦 え

福音館書店 2020.4

(資料ID: 1111751584)

かなへびは、とかげのなかまで、日本中の野はらにいます。かなへびは、からだを温めないと、すばやく動くことができません。かなへびの生態を紹介した絵本です。

虫ガール ほんとうにあったおはなし

ソフィア・スペンサー 文
マーガレット・マクナ马拉 文

ケラスコエット 絵

福本 友美子 訳

岩崎書店 2020.4

(資料ID: 1111755986)



ソフィアは虫にむちゅう。でも、小学校では、虫が好きだと「へん」だと言われます。悲しくなったソフィアは、いったん「虫をおやすみ」することに…。ママは、そんなソフィアをみて、虫がすきでもいいのよ、世界には、虫が好きな人がたくさんいるのよ、と教えようとしています。



やねうらべやのおばけ

しおたに まみこ [作]
借成社 2020.5
(資料 ID: 1111760968)

ある古い家のやねうらべやで、ちいさなおばけが、ひとりきままに、ひっそりとくらしていました。ところが、ある日、ちいさな女の子がやってきました。おばけは女の子をこわがらせようとしますが、女の子は、ちっともこわがりません。

いたずらのすきなけんちくか

安藤 忠雄 原作
はた こうしろう 絵
小学館 2020.3
(資料 ID: 1111740473)



建築家・安藤忠雄が設計した、大阪の「こどもの本の森 中之島」を舞台にした絵本。「本の森」を訪れた、りょうたとりさは、ふしぎな空間を見つけます。そして、そこで出会ったおじさんに、ここは「なんでもない場所」だと教えてもらいます。よく分からない変な場所があると、そこからまた新しく、おもしろいことが生まれるそうです。



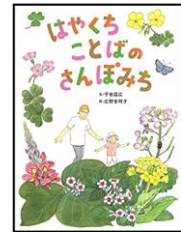
いちご
荒井 真紀 さく
小学館 2020.2
(資料 ID: 1111736247)



あっくとデコやしき
八百板 洋子 文 垂石 眞子 絵
福音館書店 2020.3
(資料 ID: 1111742692)



おくいもの
豊福 まきこ 作
BL 出版 2020.3
(資料 ID: 1111744660)



はやくちことぼのさんぽみち
平田 昌広 文 広野 多珂子 絵
アリス館 2020.3
(資料 ID: 1111747080)



ぼくだっとべるんだ

フィフィ・クオ 作・絵
まえざわ あきえ 訳
ひさかたチャイルド 2020.4
(資料 ID: 1111753785)

「ペンギンはとべない」とみんないう。でも、ほんとうかな？
「ぼくもはやくおそらをとびたいな」ちいさなペンギンは、まいにち、はばたくれんしゅうをします。

ねえさんの青いヒジャブ

イブティ・ハージ・ムハンマド 文
S.K.アリ 文 ハテム・アリ 絵
野坂 悦子 訳
BL 出版 2020.4
(資料 ID: 1111749138)



イスラム教徒の女性が、髪の毛をおおうのに使うヒジャブ。今日は、ねえさんが、初めてヒジャブをつけて学校へ行く日。ヒジャブをつけたねえさんは、まるでプリンセスみたい。著者はイスラム教徒であり、アメリカ人選手として初めて、ヒジャブを身に付けてオリンピックに出場した、フェンシング選手。

絵
本

【小低】



おひめさまになったワニ

ローラ・エイミー・シュリッツ さく
ブライアン・フロッカ え
中野 怜奈 やく
福音館書店 2020.2
(J933-シュー-1111736130)

王国のひとり娘のコーラ姫。王様とおきさき様は、コーラ姫の将来を心配し、女王になるのに足りないところがないか、いつも探しています。そのためコーラ姫は、朝から晩までやる事が決められていて、遊ぶひまなんてありません。お風呂は1日3回、つまらない本を読み、運動といえれば、なわとびで同じところを走るだけ。そんな生活のコーラ姫を助けるために、ある日、ワニがやってきます。ワニはコーラ姫の代わりにしてくれると言いますが…。

ぼくと母さんのキャラバン

柏葉 幸子 著
泉 雅史 絵
講談社 2020.4

(J913-カシ-1111758988)



【小中】

最近、母さんの様子がおかしい。急に髪形を変えて、よく出歩くようになった。そしてある夜、母さんが消えてしまい、僕の前に、母さんより大きなしゃべるネズミが現れた！僕はパニックになりかけたが、ネズミたちの話を聞き、母さんは、異世界のキャラバンを引くため、準備をしていたことがわかった。そこで、僕が代わりにキャラバンを引き、母さんを探しながら「あるもの」を山の展望台まで運ぶことに。ところが街を歩くと、普段は見えない幽霊や化物物が出てきて邪魔をして…。果たして無事に荷物を届け、母さんを探し出すことができるのか？

【小低】



雨の日は、いっしょに

大久保 雨咲 作
殿内 真帆 絵
佼成出版社 2020.5
(J913-オオ-1111760930)

ぼくは、ハルくんの黄色いかさ。ある雨の日、走って帰るハルくんがころんで、ぼくは地面にほうりだされた。そして、風にふかれて空にまいあがった。ちがう人のかさになって、いつもとちがう景色を見ることができのかもしれないぞ！ハルくん、ちょっと旅にでてくるよ。しばらくして、ぼくは木にひっかかってしまった。すると、こっちを見上げている男の子がいることに気がついた。ハルくんだ！

ものかたり・ちしきの本

しまふくろうの森

前川 貴行 写真・文
あかね書房 2020.2

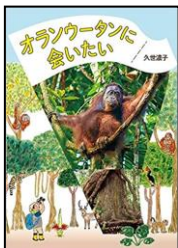
(J488-マエ-1111740508)



【小中〜小高】

北海道に生息する、世界最大級のふくろう「しまふくろう」。夕ぐれ時になると、森の奥のほうからやってきて、気がつくとも川のそばの木にとまっている。はるか昔より、しまふくろうは人々から神として尊ばれ、敬われてきた。しかし、都市開発が進み、生きる場である森が激減したことで、一時は100羽以下まで減少。その後、人々の保護によって160羽まで増えた。だが、絶滅寸前であることには変わりがない。これ以上、しまふくろうの数を減らさないようにするには、どうしたらよいのだろう。絶滅が危惧されるしまふくろうの生命力あふれる姿を、写真と文で紹介。

【小中〜小高】



オランウータンに会いたい

久世 濃子 著
あかね書房 2020.3

(J489-クセ-1111751600)

著者は、オランウータンの研究者。ボルネオ島で研究を行っています。木の上で単独で暮らすオランウータンの観察をするのは、とても大変。ジャングルの中で、危険な毒ヘビやヒル、ダニに気を付けながら、オシッコやウンチのにおいを手がかりに、オランウータンを探します。オランウータンの食事、子育て、社会、文化について、チンパンジーやゴリラとの比較も交えてわかりやすく解説しています。オランウータンの絶滅の危機、オランウータン保護センターの問題についても解説しており、オランウータンと森を守るためにできることは何かを考えさせられます。

ソレルとおどろきの種

ニコラ・スキナー 作
宮坂 宏美 訳
ハーパーコリンズ・ジャパン 2020.4

(J933-スキ-1111749147)



【小高】

小学6年生のソレルは、家の裏庭で種の入った封筒を見つけた。その中には「おどろきの種」が入っていて、「種をまけば必要なものが手に入る」というなぞの声が聞こえてきた。この種をまけば、学校の優等生コンテストで1位になれると思ったソレルは、種を土にまいてみた。しかし、なかなか芽がでないので、自分の頭にまいてみた。すると、頭から植物が生えてきた！植物は町のほかの人の頭にも生えてきて、町は大パニックに。そんな混乱の中、ソレルは少しずつ大切なことに気づき始める。

ものがたり・ちしきの本

【小中】



ずっと見つめていた

森島 いずみ 作
しらこ 絵
借成社 2020.3

(J913-モリ-1111737549)

妹のつぐみは、化学物質過敏症（かがくぶっしつかびんしょう）。都会で生活していくには、とても困難な病気だ。ぼくが中学生になった時、家族は山梨県南アルプス市に移住することになった。正直、ぼくは相当うろたえた。生活環境だって今までとがらりと変わってしまう。母さんは、小さな自然食の食堂を開いたけど、なかなかお客さんは入らない。つぐみのこと、お店のこと、自分の進路…悩みや問題に直面しながらも、ぼくを取り巻く環境は少しずつ変化していく。

囚われのアマル

アイシャ・サイド 作
相良 倫子 訳
さ・え・ら書房 2020.4

(J933-サイ-1111759107)



【小高〜】

毎日学校に通い、大好きな先生の授業を受け、友達とおしゃべりしながら帰る。そんな日々がずっと続くと思っていた。けれど、そうではなかった。パキスタンで暮らす12歳の少女アマルは、ささいなことから村を収める大地主一族の息子の怒りを買ってしまい、その罰として、父親が借金を返し終わるまで、大地主一族の使用人として働かされることに。家族に会うこともできず、大好きな本も自由に読めない。教師になる夢も奪われた。一度はすべてをあきらめかけたアマルだったが、識字センターの先生との出会いにより、自由のために、勇気を出して戦うことを決意する。差別や偏見と闘うすべての少女たちへ送る応援の物語。